

No.	プレビュー	分類	内容
1	共通	サポート	PrintBarrierのご利用にあたっては、製品HP(動作環境)に掲載しておりますOSのみサポートします。 URL : https://www.fujitsu.com/jp/group/fae/solutions/business-technology/security/barrier/printbarrier/system/
2			Microsoft社のサポートが終了しているOS・その他アプリケーションについてのサポートは対象外となります。
3		ログイン	PrintBarrierは複数のアカウントが同時にログインしている状況下での動作をサポートしていません。
4		他アプリとの競合	他のAPIフック技術(印刷ログやアプリの起動監視など)を使用する製品が動作している場合、競合が発生し、PrintBarrierは正常動作しません。
5		印刷フォント	システムにないフォントが使用された場合、フォント環境の違いにより、空白や異なった文字で表示されることがあります。
6		印刷データ形式	PrintBarrierは印刷スプールの形式はEMFを使用します。アプリケーションで強制的にRAW形式でスプールするものは正しく印刷できない場合や印刷に時間がかかる場合があります。EMF出力設定で利用してください。
7		用紙サイズ	特殊な用紙サイズの内紙に印刷する場合には、ユーザ定義にて定義可能ですが、最小サイズが10cmまでとなります。
8		プリンタ	古いバージョンの他社製プリンタドライバを利用時で発生している事象に対しては、対応出来ない可能性があります。
9		ネットワーク	1台の端末にLANを複数接続している場合、ライセンスエラーとなることがあります。
10		ログ	プリンタドライバの種類により、印刷データが2回通知される場合があります。その場合、1回の印刷を行ってもログとしては2行出力されます。
11			プリンタドライバ側でN-Upや両面印刷設定を行った印刷は、正常に枚数がカウントされません。
12			印刷枚数制限超過時の設定を『印刷禁止』にする場合、プリンタのプロパティの[詳細設定]タブの[印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う]設定を、デフォルトの[すぐに印刷データをプリンタに送る]から[全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンタに送る]に変更する必要があります。
13	利用有	透かし印刷	直接印刷(プレビュー非経由)を禁止する場合、プリンタのプロパティの[詳細設定]タブの[印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う]設定を、デフォルトの[すぐに印刷データをプリンタに送る]から[全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンタに送る]に変更する必要があります。
14		イメージログ保存	イメージ保存した画像データには「ヘッダ・フッタ・背景」で設定した文字は反映されません。
15	利用無	透かし印刷	ブラウザのアドオン(Adobe等)を利用し、ブラウザ上にPDFファイルを表示して「プレビューなし」の印刷を行った場合は、「透かし(証拠印字)」が印刷されません。ブラウザのアドオンを無効化してPDFファイルを表示して下さい。